

上信国境展望の稜線歩き

白砂山

実施日 2009年9月13日(日)

天候 晴れ

リーダー 涌井 良明

参加者 涌井良明 計1名

費用 交通費 約8,000円

(高速道路、ガソリン代)

タイム 登山口駐車場(8:00~8:17)ハンノ木沢(8:31)水場入口(9:54~10:00)堂岩山(10:28)白砂山(11:38~12:20 昼食)八間山分岐(13:16)堂岩山(13:18~13:22)水場入口(13:39~13:41)登山口駐車場(15:05)

データ 積算距離 13.93km

総上昇量 1214m

最高高度 2144m

移動時間 5時間50分

停止時間 54分

移動平均速度 2.4km

全体平均速度 2.0km

当初予定は現地前泊だが、参加申し込みが無かったため、日帰り山行とした。早朝で渋滞を避けて8時に野反湖最奥の登山口駐車場に着いた。休憩舎付きのトイレと売店があるが、奥にキャンプ場があるためか野外も車中も含め全て仮眠禁止の掲示がある。



ザックを詰め直して歩き始める、小さく登って下ってハンノ木沢を渡り、秋山郷へ通じる地蔵峠の分岐を過ぎる。

出だしのピッチなのでゆっくり登るが1時間も経過ぎて少しピッチを上げる、地蔵山は気付かずに通過、小さい登降を繰り返しひょっこり小広い水場入口(堂岩山の泊り場)に出て少し休憩、エネルギー補給をする。

ここから、堂岩山への登りは今までより急になるが道は明瞭で問題はない。しっかり絞られてから傾斜が緩くなり少し進むと堂岩山の山名札が下がっていた。

ここから一気に展望が開け、前方に白砂山への稜線が見渡せる、がぜん山に来た感じが高まる。稜線上は北風が強く少し寒い、丁度気圧の境目になっている様である。北方は初冬に見られる様な雲に覆われている。二つ小



ピークを越すと本峰の急登になる、夏なら花々が気を紛らしてくれる様だが、今は僅かにリンドウが見られるくらいだ。急登が終わり少し進んだ先のピークが山頂であった。ガビン！狭い山頂には10人程もが絶好調で開店中、写真を撮る足場にも困る様な状態だった。この賑やかさに山頂到着の感慨はアリマセ〜ン(〜;))

それでも何とか北側の藪に向かってやっとこさ陣取り、昼食にありついた、意外と早く着いたのと、歩行中は殆ど休憩しないので、仕上げに湯を沸かして持参のカプチーノをじっくり味



わいゆったりした。

賑やか組が下山後、改めて周囲を眺める、左は越後、右は信濃、右斜に上州とまさしく上信越国境の山である。少し静かになった山頂で証拠写真を撮り下山にかかる。

さて気をつけて下ろう、と思った瞬間に岩の割れ目に片足を突っ込んだ、アーアへたくそ！である、白砂山~堂岩山間は痩せ尾根で急傾斜もあるので気を抜けない部分である。

岩堂山までに先行していた賑やか組と他のパーティを追い抜き、また単独行らしくなつた。途中水場で一息つき、駐車場まで往路を下った。



帰路は1000円渋滞にも嵌ったが、気楽な一人ドライブなのでトキノナガレニクマルマヨマカセ〜て帰宅した。メデタシ！日帰りでは遠く歩き甲斐もある山だが、花も標高もあるので夏場の好天に行くと良いかも、但しアプローチは不便なので前泊か車利用になる。

(記&写真・涌井 良明)